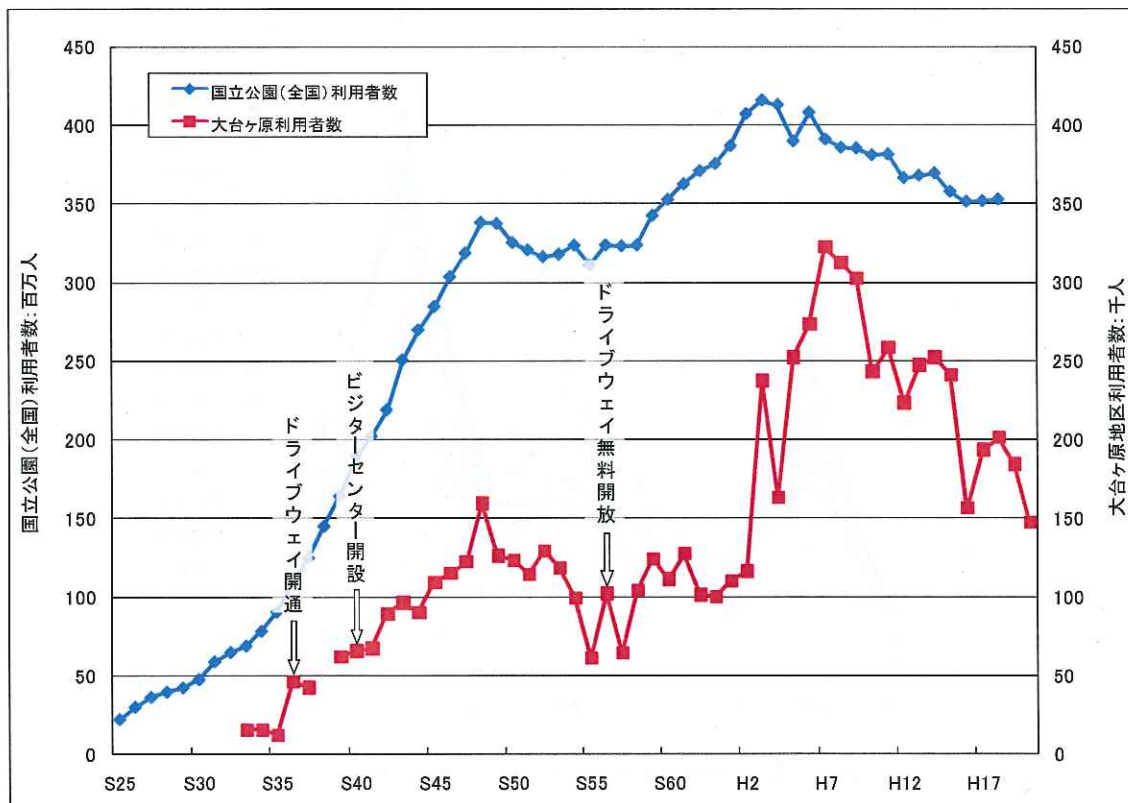


## 大台ヶ原における利用の状況

### 1. 利用者数の推移（ビジターセンター調査）

昭和 30 年代以降、大台ヶ原では全国の国立公園と同様に利用者数が増加してきた。特に平成元年以降の利用者の増加率は非常に高いが、平成 7 年をピークに、近年は減少傾向にある。なお、平成 16 年の利用者数の激減は、天候不順やそれに伴う通行規制の影響を受けた結果である。



※ 全国の国立公園の利用者数は昭和 25 年～平成 18 年までの値。

図 1: 全国の国立公園と大台ヶ原の利用者数の推移 (昭和 25 年～平成 20 年)

## 2. 月別利用者数（ビジターセンター調査）

大台ヶ原の利用者の入込みは月別の変動が大きく、ピークは5月、8月、10月であり、それぞれシャクナゲの開花期、夏休み・盆休み期、紅葉期に相当する。

最も利用者の多い10月は、毎年およそ3～11万人／月を記録し、ピーク時は1日あたり、数千～1万人以上を記録する。

また、各年同月の利用者数の推移から、最近10年間の利用者数の減少傾向は、特に10月（紅葉期）と、8月（夏休み・盆休み期）の利用者の減少が大きく寄与していると考えられる。

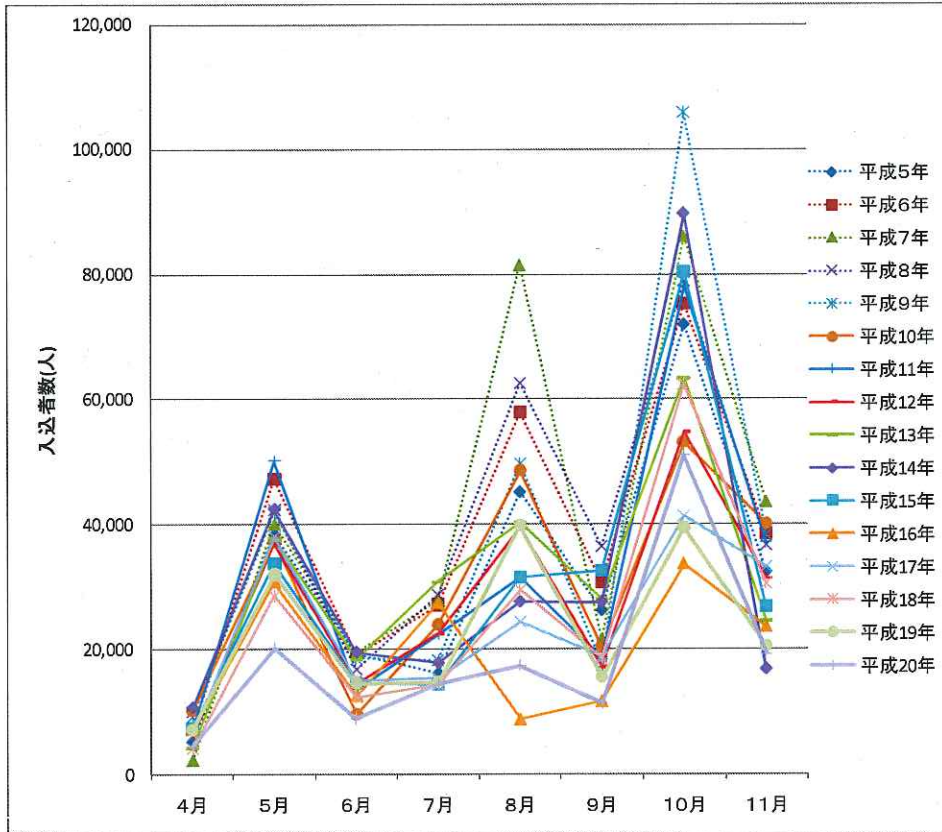


図 2：月ごとの利用者数（平成5年～平成20年）

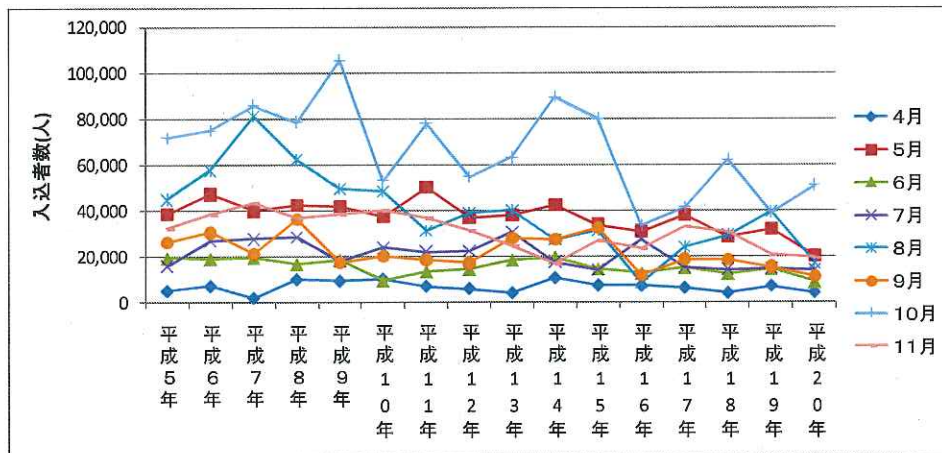


図 3：各年同月の利用者数の推移（平成5年～平成20年）

### 3. 入山者数の推移（カウンター記録による利用動態調査（平成17～19年）より）

東大台および西大台の周回線歩道の入口等に入山者カウンターを設置し、下記の期間において、入山者のカウント数を調査した。

- ・ 平成17年度：4月28日～11月30日
- ・ 平成18年度：4月19日～11月30日
- ・ 平成19年度：4月20日～11月30日

カウント数について、各年5月、8月、10月に入山者数のピークがみられる傾向は変わっていない。また、西大台地区のカウント数をみると、平成19年8月の値が突出して多くなっている。これは、平成19年9月から西大台利用調整地区の運用が開始されたことに伴う、最後の駆け込み需要であったと考えられる。

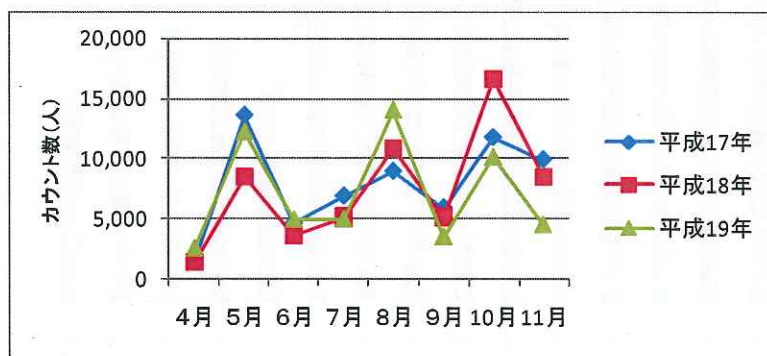


図4：大台ヶ原全体の月別入山カウント数合計の比較（平成17～19年度）

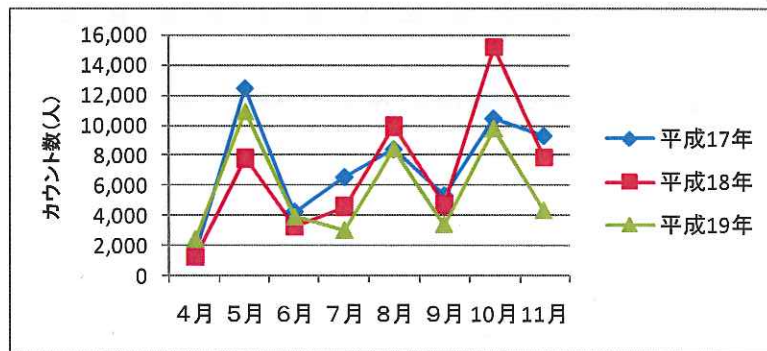


図5：東大台の月別入山カウント数合計の比較（平成17～19年度）

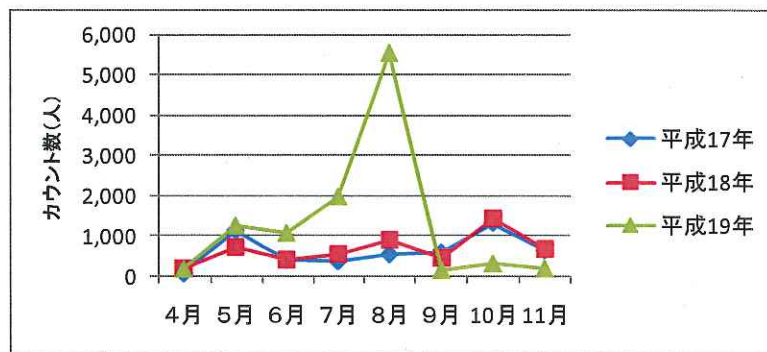


図6：西大台の月別入山カウント数合計の比較（平成17～19年度）

#### 4. 利用交通手段

大台ヶ原へアクセスする公共交通機関としては、大和上市駅からの路線バスが運行されている（平日1便、土日祝日2～3便）。

入込台数の増減はあるものの、入込車両の90%が乗用車であり、近年、その傾向はあまり変化していない。

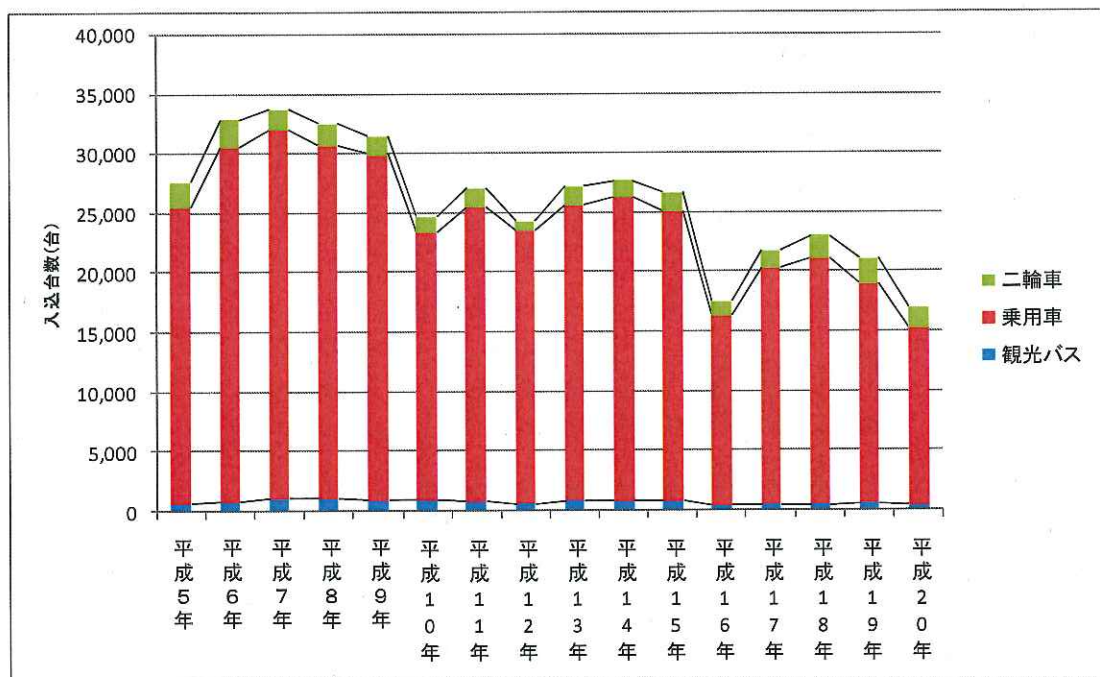


図7：入込台数と車種の推移（平成5年～平成20年）

### 5. 交通混雑の発生状況（ビジターセンター調査）

大台ヶ原の山上駐車場の収容台数は乗用車で約 200 台であり、収容台数を超える日が年間数 10 日程度みられる。月別にみると、5 月、8 月、10 月が多く、特に 10 月はひと月のうちおよそ 10～20 日を記録する。

さらに、平成 14 年度から平成 20 年度までの路肩駐車の日数を、駐車台数規模別にみると、交通混雑につながる路肩駐車（100 台以上）が発生する日数は、平成 14 年が 23 日、15 年が 16 日、16 年が 8 日、17 年が 9 日、18 年が 13 日、19 年が 7 日、20 年が 7 日（7 年間の平均 11.9 日）であった。

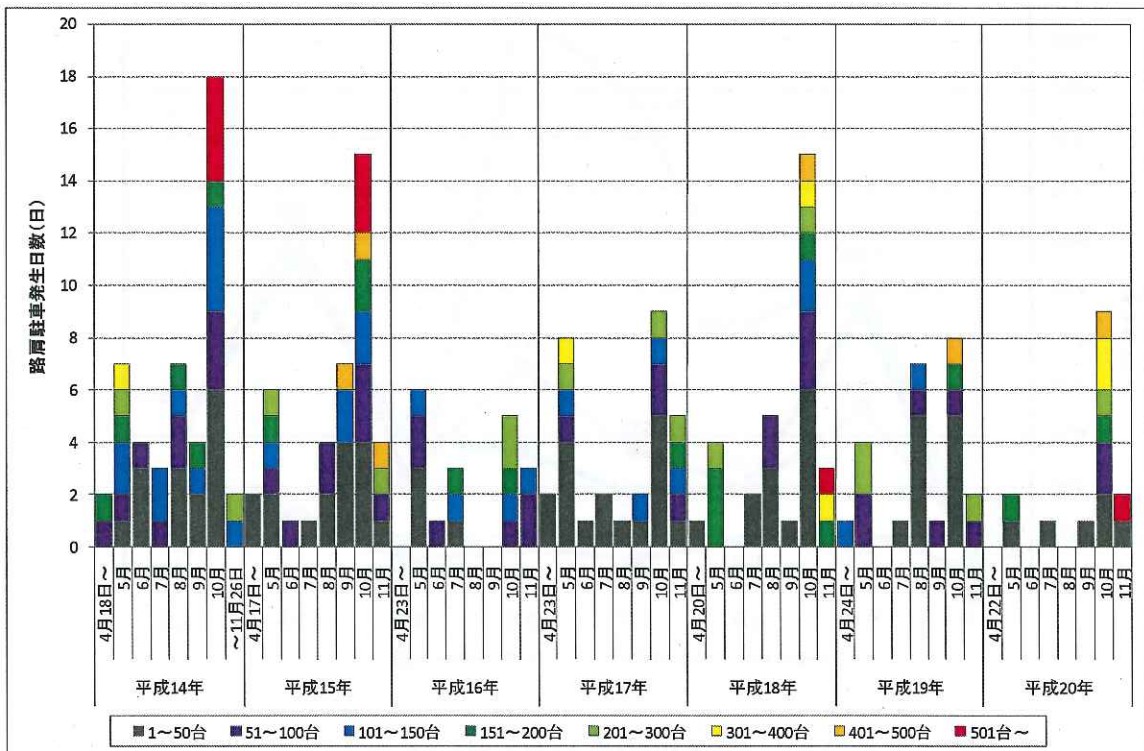


図 8：台数規模別にみた路肩駐車発生日数（平成 14 年～平成 20 年）

## 6. 西大台利用調整地区の運用状況

### (1) 利用者数の年別傾向（入下山者カウンター調査より）

- ・ 平成 17 年度の合計：5,096 人
- ・ 平成 18 年度の合計：5,246 人
- ・ 平成 19 年度の合計：10,590 人
- ・ 平成 20 年度の合計：1,399 人

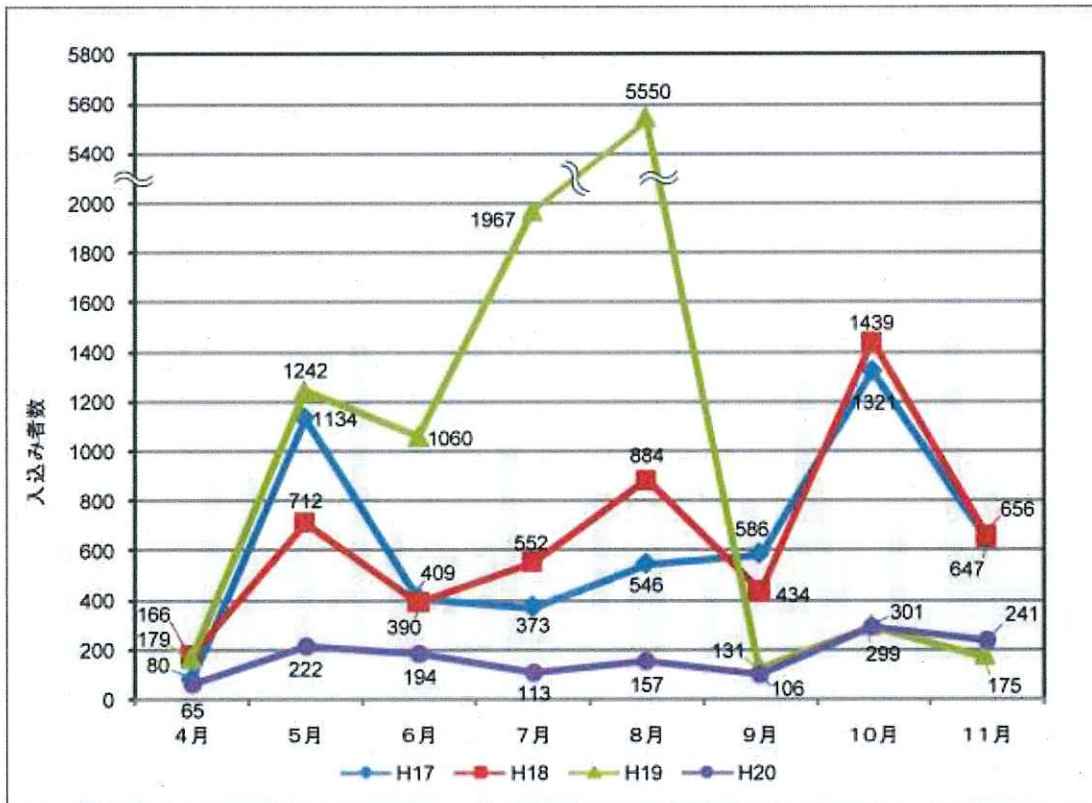


図 9：西大台入込み者数の推移（平成 17 年～平成 20 年）

### (2) 認定状況

表 1：西大台利用調整地区の認定者数

期 間	認定者数(合計)	認定者数(日平均)	日数
平成 19 年 9 月 1 日～11 月 30 日	451 人	5.0 人	91 日間
平成 20 年 4 月 23 日～11 月 30 日	1,288 人	5.8 人	222 日間

#### <傾向>

- ・ 10 月の紅葉時期に申し込みが集中している。
- ・ 土日祝日に申し込みが集中し、平日の申し込みは少ない。

#### <その他認定結果>

- ・ 1 日あたりの最大認定者数：46 人（10 月 26 日（日）・上限 100 人の日）
- ・ 立入認定者無しの日：69 日間（4 月～11 月の 222 日間に対し 31.1%）。